

J R 奈良線の高速化・複線化第二期事業について

標記の事業については、平成25年に府、関係市町（京都市、宇治市、城陽市、木津川市、井手町、宇治田原町）及び西日本旅客鉄道株式会社の間で基本協定書等を締結の上、これまで事業を進めてまいりました。

この度、事業の進捗に伴い全体事業費等の変更を行うことについて、下記のとおり報告します。

1 事業費の変更及び変更理由（千万円未満を四捨五入）

		変更前	変更後	差額
全体事業費		397.1 億円	403.4 億円	+6.3 億円
内 訳	京都府	148.5 億円	150.9 億円	+2.4 億円
	関係市町	148.5 億円	150.9 億円	+2.4 億円
	うち、城陽市	20.2 億円	20.5 億円	+0.3 億円
	J R 西日本	100.1 億円	101.7 億円	+1.6 億円

< 変更理由 >

工事に係る事業費縮減を図ったものの、前回（令和2年3月30日付け）の変更協定締結以降に建設資材等の価格が広範囲かつ大幅に高騰したため。

2 工期の変更及び変更理由

	変更前	変更後
工期	平成 25 年度～令和 6 年度	平成 25 年度～令和 8 年度

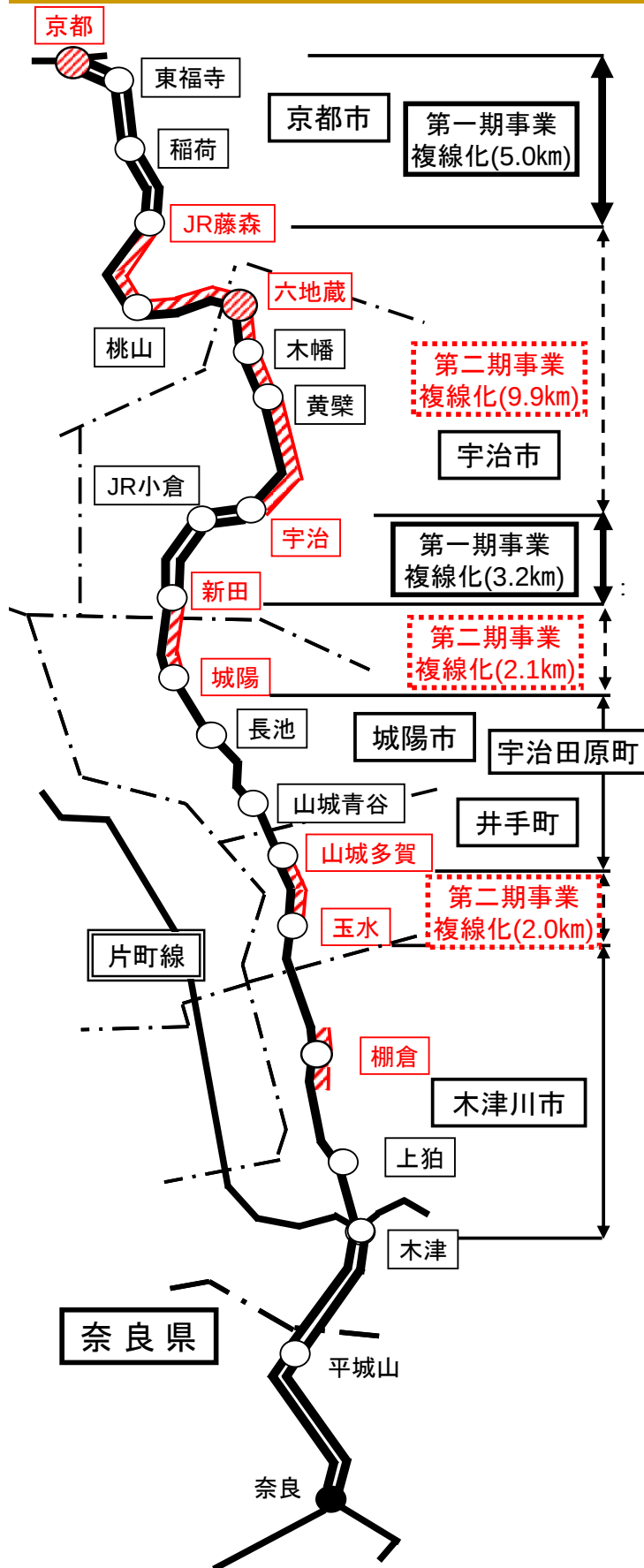
< 変更理由 >

環境影響評価の事後調査結果等を踏まえ、設計や追加の騒音対策工事、手続き等の諸要素を踏まえた対応に、2 年の延伸が必要になると想定されたもの。

3 今後

年度内に変更協定の締結を予定

JR奈良線 概要



○第二期事業

高速化・複線化事業(平成25年～令和8年)

○令和5年3月18日開業

○事業費：403.4億円

京 都 府 :150.9億円

関係市町:150.9億円

JR西日本：101.7億円

○複線化:JR藤森～宇治 (9.9km)

新田～城陽 (2.1km)

山城多賀～玉水 (2.0km)

- ・構内の改良 (京都駅、六地蔵駅)

- ・一線スルー化等(棚倉駅)

路線延長 34.7km	複線	22.2km (64%)
	単線	12.5km (36%)